

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名		医薬品等承認許可制度推進事業		担当部局庁	平成15年度		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		医薬食品局		担当課室	審査管理課		課長 赤川 治郎		
会計区分		一般会計		施策名	IV-1-7 新医薬品・医療機器を迅速に提供する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	革新的医薬品・医療機器創出のための5か年戦略(平成19年4月26日策定、平成20年5月23日・平成21年2月12日一部改定、内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		治験から承認審査、市販後に至る総合的な医薬品の安全性確保対策が強く求められており、医薬品の承認審査を欧米並の水準に強化するため、承認制度を担当する職員のレベルアップを図ることが不可欠であることから、海外研修を実施し、担当者の資質の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		医薬品の承認審査については、国際的に整合性のとれたものとしていくことが緊要であり、担当者を主要外国行政機関に派遣し、米国FDA及び欧州EMAの担当官と共同し新薬の承認業務を行い、品質、有効性・安全性の評価及び判断力を向上させるとともに、FDAの担当官等との承認上の重要ポイント等について専門的な角度からの意見交換をすることにより、担当者の資質向上並びに行政当局間の相互理解と連携の一層の推進を図る。							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算	5	2	1	1	1	
			補正予算						
			繰越し等						
			計	5	2	1	1	1	
		執行額	0	2	2				
執行率(%)	0%	100%	200%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
		当該事業については、その効果を期間や数量等で計れない性質のものであり、定量的な成果目標を示すのが困難である。		成果実績		-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		職員の海外派遣件数(のべ人数)		活動実績 (当初見込み)	件	0	4	4 (1)	- (1)
単位当たりコスト		395千円/回		算出根拠	支出額(1,578,050円)/支出件数(4回)=394,523円				
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費		1	1					
	計		1	1					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・適切な執行がされた。 ・今後も海外派遣の必要性を加味し要求を行い、適切な執行を実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>国際的に整合性の取れた医薬品審査を行うために必要な経費であるが、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
2百万円
職員旅費(医薬品輸入調査等外国旅費)のみ



事務費
1.578百万円
職員旅費 1.578百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.事務費			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
職員旅費	職員旅費	1.578			
計		1.578	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	職員旅費	0.581		
2	職員B	職員旅費	0.581		
3	職員C	職員旅費	0.231		
4	職員D	職員旅費	0.180		
5	職員E	職員旅費	0.006		
6					
7					
8					
9					
10					